

成果の説明書

(氏名) 森田 稔	(学部) 地域政策学部地域づくり学科
<p>1 重要事項</p> <p>【教育・研究活動】</p> <p>➤ 教育（学部）： 2023年度の講義では、「環境経済学」、「計量分析」、「環境政策論」「基礎演習」、「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」を担当した。</p> <p>➤ 教育（大学院）： 2023年度では、「環境経済学特論演習」を担当した。</p> <p>➤ 研究活動：</p> <p>1) 経済学部の梅田准教授との共同研究を行い、以下の論文が「高崎経済大学論集」に掲載された。 梅田宙・森田稔（2024）「上場企業の営業活動によるキャッシュ・フロー使用に関する実証分析：有価証券報告書からのパネル・データに基づく検証」『高崎経済大学論集』，第66巻第4号，pp.307-326.</p> <p>2) 科研費（研究代表者：熊澤利和）の分担研究の一環として、患者家族のインフォーマル・ケアに関する研究論文のレビューを行った。</p> <p>3) 千葉大学の青木准教授を代表者とする研究プロジェクトの分担研究の一環として、廃棄プラスチックに関するライフサイクル・アセスメント（LCA）分析のための情報収集と分析準備を行った。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p>渋川市での市民環境大学の講師を務めた。</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>教育： 2023年度の講義内アンケート結果を踏まえて、充実した講義環境の形成に取り組む。</p> <p>研究活動： 科研費（研究代表者：熊澤利和）の分担研究について、調査を実施する予定。 廃棄プラスチックに関するLCA分析を進める予定。</p>	